

電気電子工学委員会URSI分科会
電離圏電波伝搬小委員会（第26期・第1回）
議 事 要 旨

1. 日 時 令和6年7月11日（木）13：00～13：40
2. 会 場 オンライン（Zoom）
3. 出席者 中村卓司、津田敏隆、中村正人、阿部琢美、石坂圭吾、小川泰信、
齊藤昭則、斎藤享、高橋幸弘、野澤悟徳、細川敬祐、山本衛
（欠席者） 坂野井健、陣 英克、中田裕之
※敬称略
4. 議 題 1) 自己紹介
2) 役員の選出について
3) 議事要旨の委員長一任について
4) 小委員会委員間のメールアドレス共有について
5) 今後の活動方針について
6) その他
5. 議事
 - (1) 自己紹介
委員名簿（資料1；委員数15名；定足数は8名）を共有した。自己紹介を行った。
第26期の任期は、令和6年6月28日から令和8年9月30日。
 - (2) 役員の選出について
委員長に野澤悟徳委員、副委員長に山本衛委員、幹事に細川敬祐委員を選出した。
 - (3) 議事要旨の委員長一任について
議事要旨を開催日から8週間以内（9月5日(木)まで）に日本学術会議事務局へ提出する必要がある。議事要旨作成・提出について、委員長一任を承認した。委員長が議事要旨を作成後、各委員に展開する。集まった意見をもとに適宜修正し、期限までに事務局へ提出することを了承した。
 - (4) 小委員会委員間のメールアドレス共有について
メール審議や事務連絡の効率化等のため、委員間でメールアドレスを共有することを確認した。
上記のほか、メーリングリストを作成（ursi_g_26@isee.nagoya-u.ac.jp（6/24に確認メール送付））したことが報告された。今後G小委員会では、このメーリングリストを主に用いることを確認した。

(5) 今後の活動方針について

野澤委員が、資料2に基づいて、設置について報告。今後の活動として、

- ・研究動向の報告
- ・URSI GASSに合わせて日本の研究貢献をまとめたレポート作成が活動として予定されている。
- ・今後のURSI国際会議情報を共有した。
<https://www.ursi.org/homepage.php>
AP-RASC 2025 @Sydney, Australia, 17-22 August 2025
URSI GASS 2026@Krakow, Poland, 15-22 August 2026
URSI GASS 2029@Singapore, 11-18 August 2029
- ・今後のURSI国内会議（予定）を共有した。
2025年URSI日本電波科学会議（URSI-JRSM 2025）を開催する予定（時期・場所は未定）

(6) その他

- ・URSI分科会メール会議（第26期・第1回）により以下が承認されたことが報告された。

名称：「URSI AP-RASC 2028招致検討ワーキンググループ」

構成：

委員長 八木谷 聡（金沢大学）（URSI分科会委員長）

副委員長 小林 一哉（中央大学）（URSI分科会副委員長（予定））；

URSI Vice-President and Treasurer；

URSI Assistant Secretary-General (AP-RASC))

幹事 芳原 容英（電気通信大学）（URSI分科会幹事（予定））

委員

石坂 圭吾（富山県立大学）（URSI分科会幹事団メンバー）

尾崎 亮介（日本大学）（URSI分科会幹事団メンバー）

菅野 敦史(名古屋工業大学)(URSI分科会委員；URSI Commission D Chair)

佐藤 源之((株)ALISys)（URSI分科会委員；URSI Commission F Chair）

- ・山本委員より、宇宙戦略基金、および、学術論文のオープンアクセス化の推進について、話題提供があった。

以上

文中敬称略

文責 野澤悟徳